

開講年次・時期	2年後期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK210	科目名	子どもと言葉	担当者名	前中 香
授業の概要	領域「言葉」の指導の基盤となる、幼児が豊かな言葉や表現を身に付け、想像する楽しさを広げるために必要な基礎的知識を身に付ける。具体的には、人間の証といえる「言葉」の意義と機能について理解した上で、幼児の言葉を育て、言葉に対する感覚を豊かにする教材や言葉遊びを体験し、実践に関する知識を身に付ける。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に示された領域「言葉」のねらい及び内容を理解する。</li> <li>・幼児の発達や学びの過程を理解し、領域「言葉」に関わる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法を身に付ける。</li> </ul>				
DPの観点	②表現力(20) ⑥専門知識・技能(30) ⑦思考力(30) ⑧実践力(20)				
授業時間外学修(予習・復習)	予習:授業内容のテーマ・内容を確認し、事前に30分程度テキストの通読をする。 復習:学習した内容について30分～1時間程度、テキストや配布資料を振り返る。				
フィードバックの方法	授業内の課題を添削・講評し返却する。				
単位認定の要件	総合評価が定められた基準に達していることが単位認定の条件である。				
評価の方法・割合(%)	①授業内活動・積極的参加(20%) 課題(70%) ②グループワーク(10%)				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			人間にとって「言葉」とは何か？－人間にとっての言葉の意義と機能	⑥⑦	ミニッツペーパー
2			乳幼児期の言葉の獲得	⑥⑦	ミニッツペーパー
3			日本語の楽しさ、豊かさ、美しさを考える－日本語の特徴と言葉の豊かさ	②⑥⑦	ミニッツペーパー
4			子どもと楽しむ「言葉遊び」について－歴史と言葉遊びの体験－	②⑦	ミニッツペーパー
5			言葉を育てる児童文化財①おはなし－歴史とおはなしの活用方法－	②⑥⑧	ミニッツペーパー
6			言葉を育てる児童文化財①紙芝居－歴史と演じ方のポイント－	②⑥⑧	ミニッツペーパー
7			言葉を育てる児童文化財①絵本－絵本の特性とジャンル－	⑥⑦	ミニッツペーパー
8			絵本の読み聞かせの意義と実践	②⑥⑧	グループワーク
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験	実施しない				

使用テキスト	保育学生のための「幼児と言葉」「言葉指導法」(ミネルヴァ書房)
参考文献 参考URL	新時代の保育双書 保育内容ことば 第3版(みらい)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--